

運輸部門におけるエネルギー使用合理化・非化石エネルギー転換推進事業費補助金

令和6年度予算額 62億円（新規）

資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課

事業の内容

事業目的

最終エネルギー消費量の約2割を占める運輸部門において、2030年省エネ目標や2050年CNを実現するためには、省エネの更なる深堀に加えて非化石エネルギーへの転換を図ることが重要。このため、サプライチェーン全体の輸送効率化や、トラック輸送や内航海運を対象に更なる省エネや非化石転換に向けた実証を行い、その成果を展開することで、効果的な取組みを普及させることを目的とする。

事業概要

(1) 新技術活用によるサプライチェーン全体輸送効率化・非化石エネルギー転換推進事業

高度なデジタル技術を活用したサプライチェーン全体の効率化や輸送計画と連携したEVトラック等の充電インフラ使用枠の割当最適化等の実証を支援。

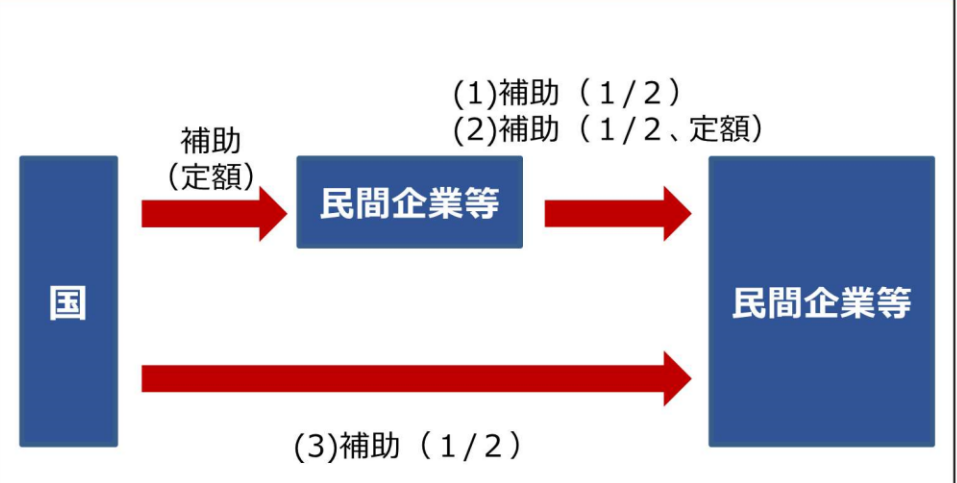
(2) トラック輸送における更なる省エネルギー化に向けた推進事業

配車計画・予約受付と連携した高度な車両管理や輸送機器の活用等を通じた輸送効率化による省エネルギー効果の実証を支援。

(3) 内航船革新的運航効率化・非化石エネルギー転換推進事業

革新的省エネルギー技術の導入による省エネ効果の実証に加え、非化石のエネルギーを使用する船舶の導入に向けた実証を支援。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

令和6年度から令和8年までの3年間の事業であり、令和12年度（2030年度）までに、本事業及びその波及効果によって運輸部門におけるエネルギー消費量を原油換算で年間約625.2万kl削減すること等を目指します。

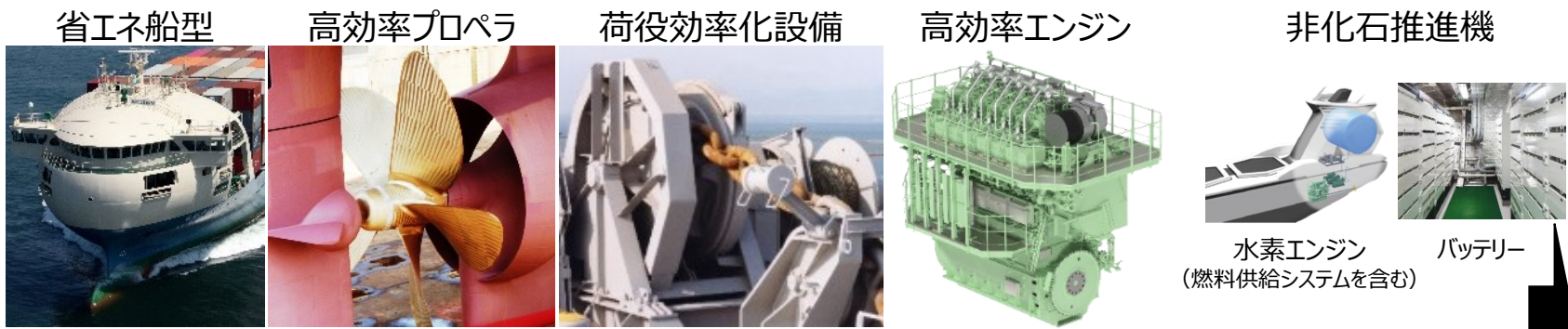
内航船革新的運航効率化・非化石エネルギー転換推進事業

(運輸部門におけるエネルギー使用合理化・非化石エネルギー転換推進事業費補助金)

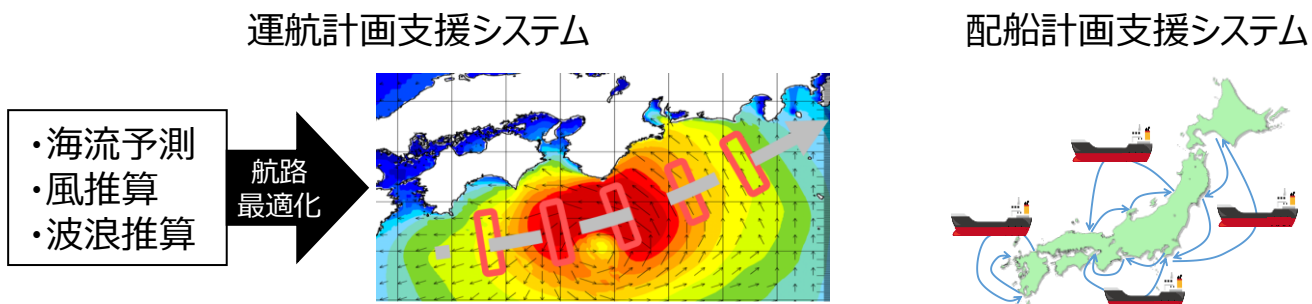
- 運航の効率化・最適化や荷役・離着岸時間の短縮等に資する**ハード及びソフト技術の導入**※による**内航船の省エネルギー化を目指す実証**を支援。
- また、当該省エネルギー化に加えて、**非化石エネルギーを使用する機器等の導入**※による**非化石エネルギーへの転換を目指す実証**も支援。

※ 既存船の**レトロフィット**による省エネ技術等の導入を含む。

ハード技術



ソフト技術



内航船の
**省エネルギー化と
非化石エネルギー
への転換を促進**

補助スキーム

- 補助対象事業者 : 内航海運事業者等
- 予算額 : 18.5億円
- 補助率 : 1 / 2 以内※
- 採択予定件数 : 数件程度

※ 補助額の上限は5億円 (事業額: 10億円)